

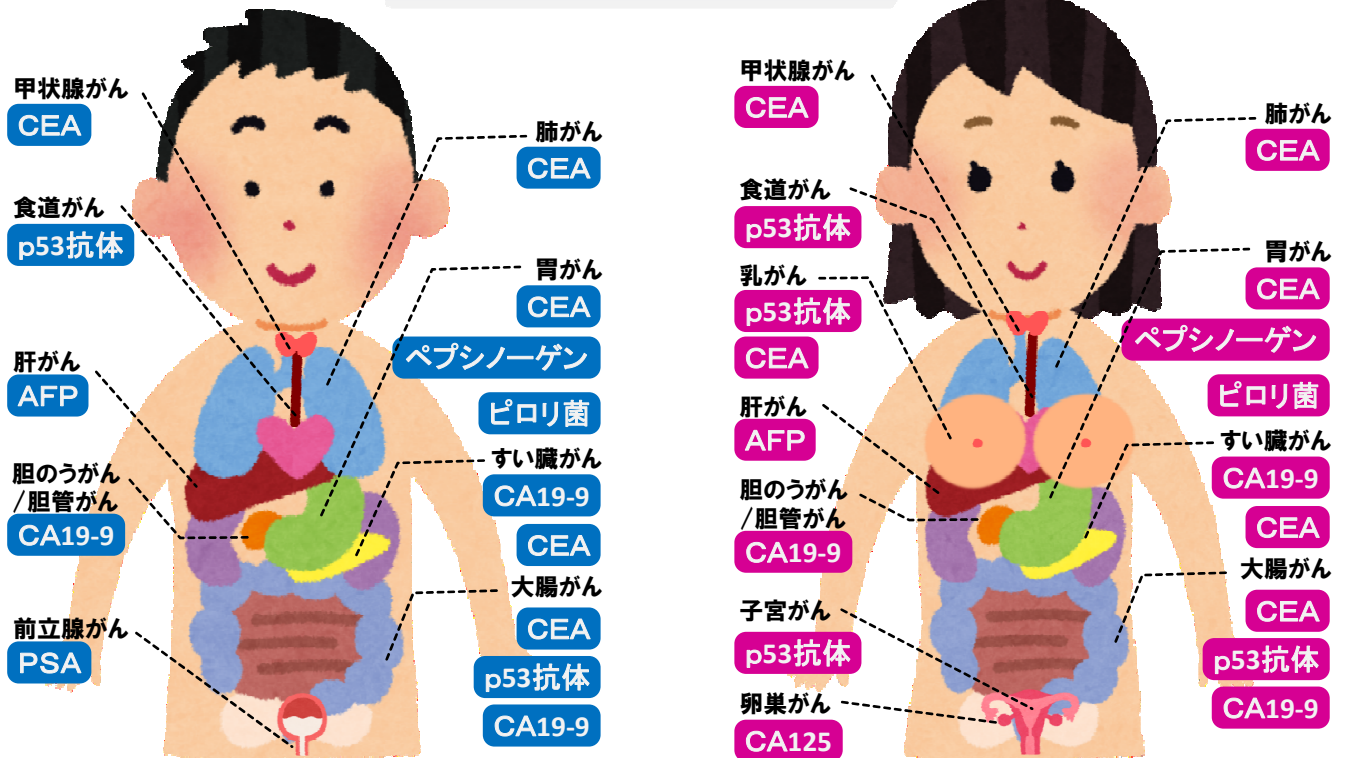
腫瘍マーカー

- 腫瘍マーカーは、がんの診断や治療後の経過観察、再発や転移の発見に有効な検査です。
- 腫瘍マーカーは、がん以外の疾患でも増加することがあります。基準値以上だからといって、ただちにがんというわけではありません。

男性

主な腫瘍マーカーと がんの種類

女性



【CEA（がん胎児性抗原）】

体内でがんが出来ると高値になります。他の疾患でも上がる可能性があります。

【AFP（ α -フェト蛋白）】

主に肝臓系のがんのマーカーです。肝炎や肝硬変でも上がる可能性があります。

【CA19-9（糖鎖抗原19-9）】

主に消化器系がんのマーカーです。胆管炎、肝炎、膵炎等でも上がる可能性があります。

【CA125（糖鎖抗原125）】

主に卵巣、子宮、膵臓、肝臓のがんのマーカーです。

【PSA（前立腺特異抗原）】

前立腺がんのマーカーです。前立腺肥大や加齢で上がる可能性があります。